

【中小企業向けBCP策定支援策】



2023年 9月 8日

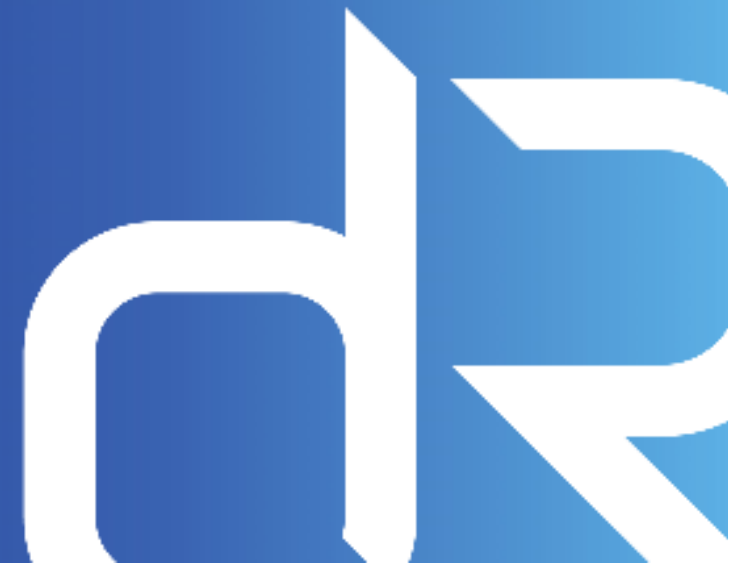
Tokio dr

To Be a Good Company



東京海上ディーアール株式会社

BCP策定の各種支援策



中小企業庁のBCP策定運用方針（中小企業庁のBCP策定支援）

中小企業庁

中小企業BCP策定運用指針

～緊急事態を生き抜くために～

トップページ ▶ 経営サポート ▶ 経営安定支援 ▶ 中小企業BCP策定運用指針 ▶ メイン

メイン [BCP取組状況チェック\(現行の入門診断\)](#) [入門基本中級上級](#) [ダウンロード](#) [BCP策定企業](#) [用語集](#) [問合せ](#)

中小企業BCP策定運用指針

この指針は、中小企業へのBCP(緊急時企業存続計画または事業継続計画)の普及を促進することを目的として、中小企業関係者や有識者の意見を踏まえ、中小企業庁が作成したものです。指針には、中小企業の特性や実状に基づいたBCPの策定及び継続的な運用の具体的方法が、わかりやすく説明されています。

この指針に沿って作業すれば、[サンプルのような書類](#)を完成することができます。

- 指針の公開趣旨
- 初めて利用される方は、[こちらの利用方法](#)をご覧ください。
- 2回目以降の方は、直接コースを選択していただいても結構です。

[入門コース](#) [基本コース](#) [中級コース](#) [上級コース](#)

[様式類のダウンロード](#)



1. BCP策定運用指針（BCP策定の考え方の解説）
2. BCP様式類(記入シート) 入門・基本・中級・上級コース
3. アウトプットイメージ
4. 財務診断モデル(基本・中級コース)

出典:中小企業庁 中小企業BCP策定運用指針
<https://www.chusho.meti.go.jp/bcp/>

©2023 Tokio Marine dR Co., Ltd. All rights reserved.

サンプル(基本コース)

(株)ビー・シー・ピー製作所

事業継続計画

令和5年4月1日 作成

BCPアウトプットイメージ
入門コースが 14ページ
基本コースが 38ページ

BCPの第一歩を踏み出すために「簡単・早わかり！BCP策定シート」

■企業の皆様の現状

<BCPの必要性は痛感しているが・・・>

- 何から着手したら良いか分からない
- 人手が足りない
- 複雑で取組むハードルが高い



■ BCPの全体像をA3・1枚で俯瞰



簡単・早わかり！BCP策定シート

- ・大地震・水災・感染症の3種類のリスクをご用意
- ・業種毎に検討しやすいように主要業種別シートをご用意

東京海上グループが開発！

図1 全業種別シート（早業種別シート）の全体像

図2 主要業種別シート（早業種別シート）の全体像

「簡単・早わかり！BCP策定シート」の解説冊子



| | |
|---------------------------------|------|
| I はじめに | p.2 |
| II 自然災害リスク(地震)の確認方法 | p.4 |
| III 「簡単・早わかりBCP策定シート」活用のポイント | p.5 |
| IV 災害復旧専門会社「ベルフォア社」を活用した早期復旧の実現 | p.7 |
| V 業種別「簡単・早わかりBCP策定シート」 | p.9 |
| 1. 製造業版：記入例 | p.9 |
| 2. 建設業版：記入例 | p.13 |
| 3. 小売業版：記入例 | p.17 |
| 4. 旅館・ホテル版：記入例 | p.21 |
| 5. 高齢者介護施設版：記入例 | p.25 |
| 6. 運輸業版：記入例 | p.29 |
| 7. 自動車整備業版：記入例 | p.33 |
| 8. 汎用版：記入シート ※記入例は他の業種をご参照ください | p.37 |

[参考情報] 熊本地震による被害実態およびBCP策定状況と有効性について p.41

「簡単・早わかり！BCP策定シート」の構成

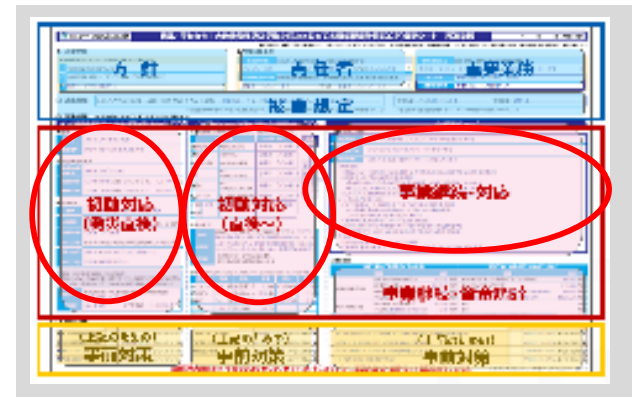


BCPの第一歩を踏み出すために「簡単・早わかり！BCP策定シート」

【机上模擬訓練】

- Q1:安否確認 等
- Q2:帰宅方針

- Q3:備蓄品(簡易トイレ)
- Q4:重要業務の継続



(1)大地震発生直後(目安:直後～可能な限り速やかに)

| | |
|------|----------------|
| ①避難 | 基準 火災の発生、建物の損壊 |
| 避難場所 | 事務所棟前のお客様専用駐車場 |

| | |
|-----------|-----------------------------------|
| ②救助・負傷者対応 | 救助・応急処置 道具の所在 総務部キャビネット3番 |
| 救急搬送先① | 〇〇総合病院 距離 500 m (TEL: 123-4444) |
| 救急搬送先② | 〇〇第一病院 距離 2,500 m (TEL: 123-5555) |

| | |
|-------|--|
| ③安否確認 | 基準 〇〇市における震度5強以上の地震の発生 |
| 対象者 | 役員・従業員(パート・アルバイトを含む) (総計 68 人(20××年×月現在)) |
| 集計担当者 | 人事課 〇〇課長 |
| 確認方法① | 社内にいる役員・従業員の状況を職場ごとに確認させる。 |
| 確認方法② | 災害用伝言ダイヤル(171)を利用する。 |
| 確認方法③ | 社内連絡網を利用する。 |

※夜間・休日に災害が発生した場合の対応
 参集メンバーは自身が安全に移動できることが確認でき次第(火災等が発生していない、夜間でない等)、定められた場所に参集し、災害対応を行う。

| | |
|--------|-------------------------------------|
| 参集メンバー | 統括責任者、本社機能維持担当、事業継続担当、各部の部長、システム担当者 |
| 参集場所 | 本社事務所 (代替場所 〇〇社長自宅) |

(2)初動対応フェーズ(目安:直後～24時間以内)

| | | |
|-----------------------------------|-----------------|----------|
| ①状況確認 ※財務や供給の担当を追加して事業継続体制に移行します。 | 確認対象 | 担当者(部門) |
| 役員・従業員 | 家族を含めた安否 | 人事課 〇〇課長 |
| 建物・設備 | ITを含む状況 | 総務課 〇〇課長 |
| その他事業資源 | 在庫・原材料の状況 | 製造部 〇〇部長 |
| 顧客 | 状況 ※「顧客リスト」参照 | 営業部 〇〇部長 |
| 取引先 | 状況 ※「取引先等リスト」参照 | 調達部 〇〇部長 |
| 社会インフラ | 電力・通信・交通等の状況 | 総務課 〇〇主任 |
| その他(財務) | 資金調達への対応 | 総務部 〇〇課長 |
| その他 | | |

| | |
|-------|--|
| ②帰宅許可 | 基準 帰宅までのルートが安全が確認されており、日没までに徒歩帰宅が可能で、自治体から帰宅抑制要請が出されていないこと |
| 対象者 | 主任以下の従業員のうち、状況確認・事業継続に重要な役割を持たない者(帰宅ルートの安全が確認できない者・体調不良者は除く) |
| 留意点 | ・帰宅時に水・食料を持たせる ・帰宅後、安否状況を報告させる |

| | | | | |
|---|-------|---------|-------|--------|
| ③備蓄品の状況 ※飲料水(一人1日3リットル)と食料は最低3日分、できれば7日分を準備します。 | 品名 | 数量 | 品名 | 数量 |
| | ヘルメット | 70 個 | 救助用工具 | 2 セット |
| | 飲料水※ | 630リットル | 簡易トイレ | 800 回分 |
| | 食料※ | 630 食 | 携帯ラジオ | 3 台 |
| | 毛布 | 70 枚 | 懐中電灯 | 20 台 |
| | 救急箱 | 3 箱 | 乾電池 | 20 本 |



(3)事業継続フェーズ

| | | |
|----------|-----------------|--|
| ①重要業務の継続 | 対応戦略 | 提携先のB製造(株)(〇〇県〇〇市)に代替生産を依頼する |
| | 資源の脆弱性 (ボトルネック) | C化学(〇〇市)から仕入れている材料Yの調達 |
| | 対応手順 | 被災工場・設備の復旧に3カ月かかる見込みの場合 |
| | I. 製品供給 | <ul style="list-style-type: none"> ①顧客A社への連絡(代替生産方針、出荷可能在庫数量、供給再開目安等)【営業部】 ②B製造への代替生産【製造部・調達部】 <ul style="list-style-type: none"> ・製造第一課の〇〇係長と〇〇主任をB製造に派遣し、技術指導にあたらせる ・製品Xの全ての材料の仕入れ元に連絡し、B製造に納入するよう依頼する ③A社以外の顧客を営業部員が訪問し、被災状況、供給再開目安を連絡(定期的に)【営業部】 |
| | II. 工場および設備の復旧 | <ul style="list-style-type: none"> ①〇〇工務店、〇〇設備工業、ベルフォアに協力依頼【製造部】 <ul style="list-style-type: none"> ・〇〇社長、製造部〇〇部長を中心に復旧方針・計画を策定 ・出社可能な製造部員全員で復旧に努める ②敷地内に仮事務所(プレハブ)を設営【総務部】 ③被災状況を取引金融機関に報告し資金調達に関し相談【総務部】 ④保険契約がある場合には東京海上日動の代理店に連絡【総務部】 |
| | III. 従業員のケア | <ul style="list-style-type: none"> ①被災状況・出社可否をヒアリング【人事課】 ②従業員・家族の健康(メンタル含む)をフォローし必要に応じて支援実施【人事課】 |

BCPの第一歩を踏み出すために「BCPかんたんナビ」

東京海上日動
TOKIO MARINE INSURANCE

作成10分
無料
サポート

地震・水災・感染症など、
不測の事態に備えた経営が求められています

早い! わかりやすい! Webで完結!

BCPかんたんナビ

経営者の皆さまの
お声からできました!

- Webから入力&3ステップで作成
- 業種や規模に応じて備蓄品等を自動算出
- わかりやすいガイド付き
- 作成内容の転記で申請にも対応

国が認定する事業継続力強化計画申請にも対応

認定取得の
メリット

TAX
税制の優遇措置

様々な公的支援

ブランド力・信用力向上

まずは無料サービスをお試しください

全ての機能がご利用可能な
パソコン版はこちら

東京海上日動 BCPかんたんナビ 検索
https://sme-bcp.tokiomarine-e.jp

スマートフォン・
タブレットはこちら

※一部の機能のみご利用可能

無料の会員登録の際には、
右の各4桁のコードをご入力ください。

課支社コード - 代理店コード

「BCPかんたんナビ」の支援サービス詳細は裏面をご覧ください

不測の事態に備える様々なサービスをご用意しています

BCPかんたんナビ ③つの支援サービス

①事前の計画 BCPを策定して、不測の事態に備えましょう

税制優遇
などの
メリットあり

簡易版BCPシート

地震、水災、感染症の3つのリスクに対応したBCPシートを作成できます(最短10分)。

対象業種 製造・建設・卸小売・介護事業・汎用版

事業継続力強化計画

経済産業大臣が認定する制度への電子申請の記載内容を作成サポートします(最短15分)。
本ツールで作成後に内容を転記すると申請いただけます。

対象業種 製造・建設・卸小売・汎用版

②有事のお役立ち機能 有事の際の対策にご活用ください

ToDoリスト

被災時の対応手順を確認し、進捗状況を入力・管理でき確実な対応をサポートします。

訓練ツール

具体的な有事のケースを想定した机上訓練ツール(音声付き)をご利用いただけます。

③データの一元管理 情報入力することで、バラバラに保管されているデータを一元管理できます

保険加入情報

加入している保険情報や保険会社等の連絡先を入力することで、有事の際に連絡等がスムーズにできます。

取引先情報

有事の際に連絡すべき主要な取引先等の連絡先を入力することで、漏れなくスムーズな対応ができます。

皆様からも使いやすいというお声をいただいております

※テスト利用者の声より一部抜粋

簡易版BCPシート

ずっと後回しになっていたのですが、これは主に選択式の質問に答えていく形で、簡単にポイントを押さえたいものを作ることができました。

事業継続力強化計画

営業や採用強化のために認定取得したいと思い活用しました。このツールなら、自分で最初から作るよりも簡単にベースを作れたのでとても楽でした。

ご注意事項 サービス内容・名称は予告なく変更になる可能性があります。スマートフォン・タブレットでは一部の機能のみご利用可能です。

作成した計画の見直しや申請までのサポートをご希望の場合は、
下記代理店までお問い合わせください。

お問い合わせ先

東京海上日動火災保険株式会社

BCPかんたんナビ(2022年7月リリース!)

地震、水災、感染症に続き、2023年には「サイバーリスク版」もリリースしました。



簡易版BCPシート (地震)
A4・6ページ

簡易版BCPシート (水災)
A4・6ページ

簡易版BCPシート (感染症)
A4・6ページ

地域とともに、東京海上日動

地方創生ブックレット

～持続可能な地域の実現に向けて～

To Be a G



有事に強い会社になる

4

BCP (事業継続計画) 策定支援

支援の概要

BCP*1や、事業継続力強化計画*2の策定支援等を通じて、災害・感染症に強い企業となり、従業員の安全と顧客からの信用を守る支援を行います。

全体像

東京海上グループのノウハウを活用し、企業・関係者に応じた各種支援を行います。

1. 企業支援

事業継続力強化計画策定支援

BCP支援

中小企業

大企業

簡単早わかりシート



災害や感染症拡大時の初動対応や計画策定のエッセンスを凝縮したオリジナルツールで、計画から国の認定に向けた電子申請用のシート作成まで支援します。

BCPかんたんナビ



簡易版BCPシートを3ステップ、最短10分で作成できるオリジナルツールです。事業継続力強化計画も作成可能です。

BCPコンサル



BCPの構築から運用まで、専門家によるトータルな支援を実施します。

リスクファイナンス支援

事業継続力の強化には、「防災・減災対策」に加えて「リスクファイナンス」が必要です。リスクファイナンスに関するセミナー開催や保険の見直し等を支援します。

地震・水災・風災時の補償、感染症発症者がいた場合の休業損害補償 等



2. 地域との連携

事業継続力強化支援計画策定支援

商工団体が地域企業の事業継続力を強化する事業に対する計画*策定、計画推進を支援します。

*都道府県知事認定

令和4年度・中小機構による「事業継続力強化計画の策定支援」事業の受託について

当社は独立行政法人中小企業基盤整備機構による「令和4年度中小企業強靱化のための事業計画策定支援に係る業務」(以下「本事業」)を受託しました。当社は、本事業の展開を通じて、約1,200社程度の全国の中小企業・小規模事業者の強靱化支援を行い、災害に強い地域づくりに貢献しました。

実施事例

全国各地でBCPや事業継続力強化計画のセミナーを実施しています。

BCPセミナー



東京都工会議所主催
「東京ビジネスチャンスEXPO」
にてBCPセミナーを開催

市や商工会議所と連携した 事業継続力強化計画セミナー



宮古市と連携した
「事業継続力強化計画セミナー」開催

介護BCPセミナー



京都府と連携した
「介護事業者向けBCPセミナー」開催

*1 BCP=Business Continuity Plan

*2 「事業継続力強化計画」認定制度=中小企業が策定した防災・減災の事前対策に関する計画を経済産業大臣が認定する制度。認定を受けた企業は税制措置や金融支援、補助金の加算等の支援を受けられます。

後ほどのグループ会では、東京海上グループ(東京海上ディーアール・東京海上日動火災)として、第1部基調講演も含め、皆様からのご質問にお答えいたします。